

# 世界遺産「富岡製糸場と絹産業遺産群」 ロゴマーク

## デザインマニュアル



# 目次

- 基本事項 . . . . . 3
- ロゴタイプの色指定、印刷物の用紙について . . . . . 4
- マークの色指定、印刷物の用紙について . . . . . 5
- ロゴデザインについて . . . . . 6
- ロゴタイプ、マークの表示について . . . . . 7
- ロゴの余白について . . . . . 9
- ロゴのアレンジについて . . . . . 10

# 基本事項

ロゴの見栄え、ブランドイメージを崩さないよう、以下のような項目に注意して運用してください。

- ロゴの配色、ロゴの背景色は規定の数値に準じてください。  
CMYKバージョンは印刷媒体で使用し、RGBバージョンはデジタル上(映像、WEB、SNSなど)でご使用ください。
- ロゴタイプとマークを組み合わせて使用できます。
- 映像表現のプロセスにおける加工、変形、色変更等は可能ですが、最後は必ず元のデザインで完結させてください。
- ロゴの変形(縦横比率の変更)、回転、アレンジは禁止です。

## ※著作者人格権(同一性保持権)

例外ケース：ロゴを並べてのグラフィックパターン化(包装紙やSNSの壁紙など)、サイン(看板)作成時でのロゴの立体加工など。

用意された以外のバリエーションを作成したり、アレンジしたり、他の要素を足したり、加えたりする場合にはご相談ください。

- ロゴ周辺には十分な余白を空けてご使用ください。(アイソレーション/クリアスペース/占有スペースを確保してください。)  
ロゴは周囲の適切な余白があってこそブランドイメージが保たれます。  
窮屈なスペースにロゴを強引に表示しないように十分注意してください。
- 平面デザインにおける安易なフチ加工、ドロップシャドウは禁止です。安っぽいイメージになってしまいます。  
視認性に注意してロゴのバリエーションからセレクトしてご使用ください。
- ロゴの最小サイズについては厳密に規定しませんが、視認性に十分注意し、可読性が著しく失われるサイズでの使用は避けてください。

# ロゴタイプの色指定、印刷物の用紙について

- C50 + M50 + Y50 + K100 (リッチブラック／総インキ量：250%)
  - グレースケール／モノクロの場合は K100%
  - DIC 582s
  - 東洋インキTOYO KING ハイエコー® ミレニウムブラック ※推奨：単色機用墨インキ／とても黒いインキです。
  - PANTONE Black C
  - 日本塗料工業会 塗料用標準色 / JPMA Standard Paint Colors 2017-J: JN-10
- 
- WEB COLOR: R000 + G000 + B000 / #000000
- 

※ 背景色は基本『白』。色反転する場合はロゴが『白』で背景色が『黒』です。

※ 印刷物の用紙はツヤのあるコート紙ではなく、サラッとしたマット紙(つや消し／上質紙など)を選んでください。

※ 表示物(看板／サインなど)の表面も可能な限り、テカリの無いマットな質感のものが理想です。

世界遺産  
富田製糸場  
絹産業遺産群

WORLD HERITAGE | TOMIOKA SILK MILL AND RELATED SITES

# マークの色指定、印刷物の用紙について

● C5 + M65 + Y90

● DIC 2527s

● PANTONE 158 C

● 日本塗料工業会 塗料用標準色

JPMA Standard Paint Colors 2017-J: J15-60V

● グレースケール／モノクロの場合は K50%

● DIC 651s

● PANTONE 422 C

● 日本塗料工業会 塗料用標準色

JPMA Standard Paint Colors 2017-J: J25-70A

● WEB COLOR: R231 + G118 + B034 / #e77622

● WEB COLOR: R160 + G160 + B160 / #a0a0a

※ 印刷物の用紙はツヤのあるコート紙ではなく、サラッとしたマット紙(つや消し／上質紙など)を選んでください。

※ 表示物(看板／サインなど)の表面も可能な限り、テカリの無いマットな質感のものが理想です。



# ロゴデザインについて

## ● マーク

繭玉の形と「絹」の旧字体がモチーフです。

「絹」の文字は紡いでいる糸のイメージで、柔らかい曲線で構成されています。

ロゴタイプと同じように、線の縁(ふち)を粗く加工しており、繭玉の質感を演出しています。

ベタ(面)バージョンをメインマークとし、線バージョンもあり使い分けできます。

黒、朱、白と日本の伝統的な配色で構成され、日本の文化を強く意識させます。



## ● ロゴタイプ

漢字1文字の比率は黄金比(1:1.618)を利用して作字されています。

日本家屋を思わせる格子(こうし)、養蚕の回転まぶしをイメージしています。

文字を構成している線の縁(ふち)を粗く加工しており、繭玉の質感を演出しています。

漢字は旧字体も織り交ぜクラシカルな印象にしています。

# ロゴタイプ、マークの表示について

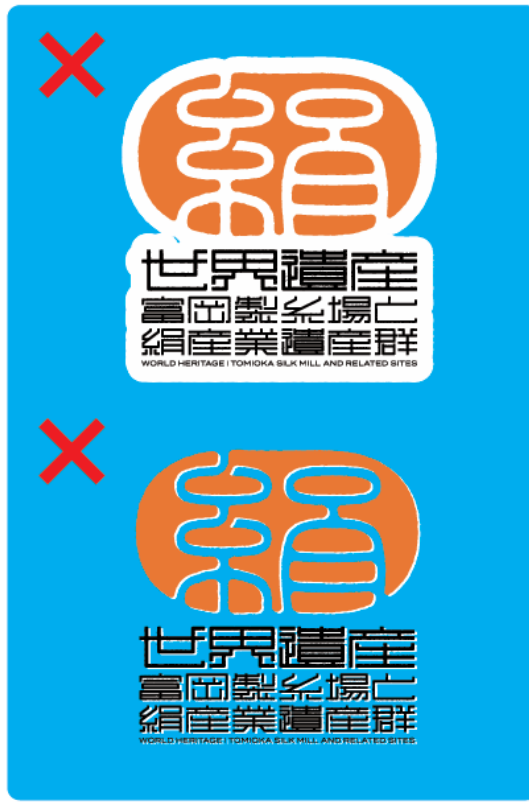
視認性、見栄えに十分注意して配置してください。

ロゴの背景色はロゴタイプは黒の場合は白、白ロゴの場合は黒です。

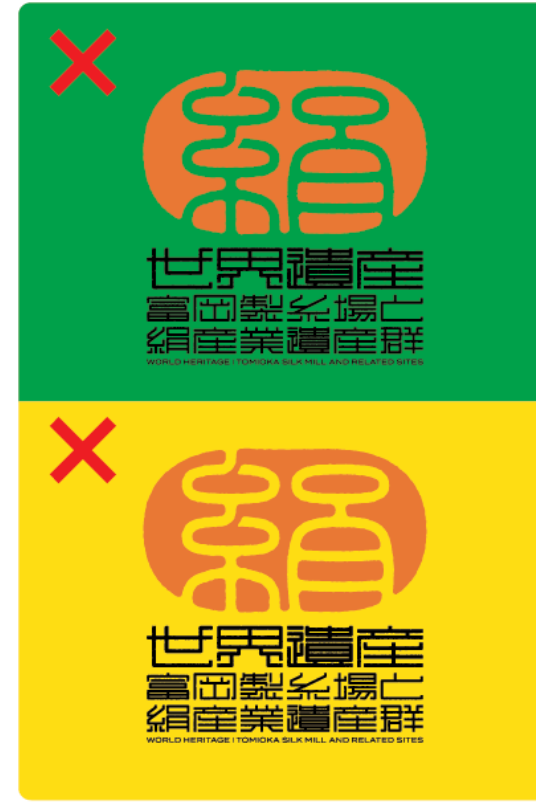
写真などをベースにロゴを配置したい場合は視認性、可読性が十分保たれている場合には可とします。



ロゴの背景になんらかの写真、グラフィックが置かれる場合、視認性、ブランドイメージに注意してください。



ロゴのフチ加工、ドロップシャドウは避けてください。安っぽいイメージになってしまいます。ロゴの背景色は白、黒が相応しいです。白背景の方が朱色が映えます。



ロゴの背景色は白、黒が相応しいです。白背景の方が朱色が映えます。



ロゴの背景に直接写真を配置したい場合には、ロゴの下に白(黒)ベース(マド、板、円、角丸四角など)を配置してください。  
もしくは画像を30%以下に薄くして配置してください。  
ロゴの周囲に十分な余白を取ってください。  
窮屈な場所にロゴを強引に配置しないでください。



ロゴの前、至近距離に他の要素を被せたり、足したり、組み合わせた  
の变形、加工、アレンジ、レイアウト変更は禁止です。  
映像で使用する場合、アニメのプロセスとして加工および変形、個  
別の色変更等は可能ですが、最後は必ず規定の形でフィックス(完  
結)させてください。  
ロゴの周囲に余白を十分に取ってレイアウトしてください。

# ロゴの余白について

ロゴの周囲には、余白による占有スペース／クリアスペース／アイソレーションが必要です。

ロゴは十分な余白があってこそ映えます。窮屈そうなロゴの配置は息苦しそうに見えてしまいます。


ロゴの至近距離に他の要素を配置することは禁止です。

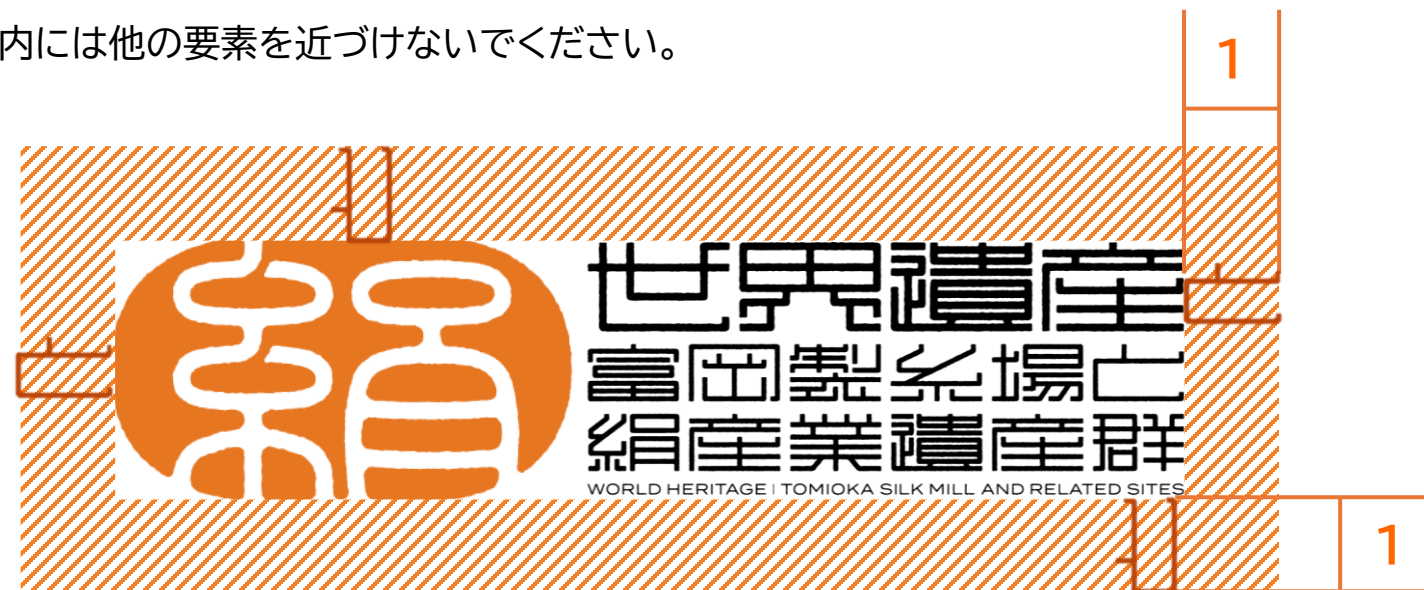
余白を十分確保していても、ロゴの印象を損ねるような目立つ要素をロゴの付近に配置することも避けてください。

下記に示した範囲を参考に、余白を十分に確保してください。

可読性、視認性に注意して効果的にロゴを表示してください。

ロゴを連続パターン化し、グラフィック表現した場合にはその限りではありません。

 内には他の要素を近づけないでください。



# ロゴのアレンジについて

見栄え、ブランドイメージを崩さないよう、以下のような加工、アレンジに注意して表示してください。

映像演出、モーショントイポグラフィ、アニメーションのプロセスとして加工および変形、個別の色変更等は可能ですが、最後は必ず規定の形でフィックスしてください



世界遺産  
富岡製糸場と  
絹産業遺産群  
WORLD HERITAGE | TOMIOKA SILK MILL AND RELATED SITES

縦横比を変形してはいけません。



世界遺産  
富岡製糸場と  
絹産業遺産群  
WORLD HERITAGE | TOMIOKA SILK MILL AND RELATED SITES

曲げ加工も禁止です。



世界遺産  
富岡製糸場と  
絹産業遺産群  
WORLD HERITAGE | TOMIOKA SILK MILL AND RELATED SITES

分割表示させない。



世界遺産  
富岡製糸場と  
絹産業遺産群  
WORLD HERITAGE | TOMIOKA SILK MILL AND RELATED SITES

色指定以外の配色は禁止です。



世界遺産  
富岡製糸場と  
絹産業遺産群

他のフォントで代用禁止です。



世界遺産  
富岡製糸場と  
絹産業遺産群  
WORLD HERITAGE | TOMIOKA SILK MILL AND RELATED SITES

勝手に要素を足さない。



各要素のバランスを変えるのは禁止です。



パース加工、立体加工も禁止です。



回転表示も禁止です。



ロゴタイプのトリミングは一切禁止です



マークの両端の部分を少しだけトリミング表示するのは可です。

広がりが出ます。